

感染症情報 10月13日～19日

府下小児科186医療機関(堺市17)から

①感染性胃腸炎	539例(堺市	34例)
②RSウイルス感染症	298例(堺市	24例)
③溶連菌感染症	211例(堺市	18例)
④伝染性紅斑	134例(堺市	8例)
⑤咽頭結膜熱	76例(堺市	6例)

府下292医療機関(堺市25)から

インフルエンザ	801例(堺市	87例)
---------	---------	------

報告数の順位。前週比13.8%減の1,440件。感染性胃腸炎は府下で前週637例→今回539例、堺市で前週32例→今回34例。RSウイルス感染症が府下で337例→298例、堺市で37例→24例。溶連菌感染症が府下で233例→211例、堺市で28例→18例。伝染性紅斑が府下で187例→134例、堺市で20例→8例。咽頭結膜熱が府下で77例→76例、堺市で5例→6例。

インフルエンザは府下で前週547例→今回801例(46%増)で7週連続増。堺市で55例→87例(58%増)。定点当たり2.74と3.48。全数把握疾患の百日咳は大阪府で前週23例→今回17例。堺市は1例→0例。府内の累積報告数は3,008例。

府下292医療機関(堺市25)から

新型コロナウイルス感染症	487例(堺市	46例)	
大阪府定点	1.67	堺市定点	1.84

新型コロナウイルスの定点報告は、府下で747例→487例(35%減)、定点当たり2.57→1.67。堺市で73例→46例(37%減)、定点当たり2.92→1.84であった。

府下292医療機関(堺市25)から

急性呼吸器(ARI)感染症	9,872例(堺市	976例)	
大阪府定点	33.81	堺市定点	39.04

急性呼吸器感染症は大阪府で前回より11,603例→9,872例(15%減)、定点当たり39.87→33.81、堺市で1,160例→976例(16%減)、定点当たり46.40→39.04であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。